

施工 BIM シンポジウム

「今こそ施工 BIM を見つめ直そう！」

日本の建設投資は 2010 年に底を打っていろいろ増加し続け、2025 年には 75 兆円前後になると推計されている。一方で建設業全体に従事する作業員数や建築技術者の数は、2000 年の建設不況前後で大幅に減少した状態からほとんど回復してはおらず、人手不足が解決する見込みがない。そのため、新築着工床面積は減少し続けており、日本の建設業における供給能力はむしろ低下している。このような状況において、我が国の持続可能な発展を続けるためには、より一層の生産性の向上が求められる。

一方で BIM がすっかり普及した技術としてとらえられるようになり、BIM による確認申請や FM-BIM などに社会の関心が移っている。ただ、我が国最大の産業である建設業における生産性向上の鍵はなんといっても施工 BIM などの施工技術にあるはずである。そこで、今回、改めて施工 BIM に関してシンポジウムを開催することとした。

主 催 一般社団法人日本建築学会 材料施工委員会
建築生産運営委員会 VDC・BIM 小委員会

日 時 2025 年 11 月 5 日(水) 13:30~17:00

会 場 早稲田大学西早稲田キャンパス 63 号館 2 階
(東京都新宿区大久保 3-4-1)

プログラム(予定)

○ VDC/BIM 小委員会 活動報告 (13:30~14:00)

「大きな協調と小さな協調」

石田 航星 (早稲田大学)

○ 基調講演 (14:00~14:30)

「施工 BIM×社会システム—施工者の価値を見える化する」

田村 篤 (建築研究所)

○ 事例紹介 (14:30~16:00)

「作業所で取り組む BIM とその課題」

菅野 葵 (熊谷組)

「現業の BIM 課題—BIM データ運用で目指したいこと」

早野 智音

(長谷工コーポレーション)

「BIM とプロセスのオープン化」

三戸 景資 (清水建設)

○ パネル・ディスカッション (16:00~17:00)

上記講演者

※本シンポジウム終了後、早稲田大学理工学総合研究所建築 WLC プロジェクト研究室の主催より技術交流会 (17:15-18:30) を開催する予定です。

施工BIMシンポジウム

ー今こそ施工BIMを見つめ直そう！ー

参加費

一般（会 員）	1,500円	学生（会 員）	1,000円
一般（会員外）	3,300円	学生（会員外）	1,100円

※法人会員・賛助会員である[法人や団体](#)にご所属の方は、会員資格1口につき5名まで個人会員と同等の価格で参加できます。

参加方法

会場	早稲田大学 西早稲田キャンパス63号館（東京都新宿区大久保3-4-1）	
定員	190名（先着順）	
お申込み	学会のWebページよりお申込みください。 参加申し込みページ	
お支払い	クレジットカード決済	
入場方法	- 参加費のお支払い完了後に自動送信される参加券WEB発券のご連絡メールに、参加券（PDF）のダウンロードURLが記載されています。 件名：【日本建築学会】参加券WEB発券のご連絡 送信元：sympo@aij.or.jp - 当日は、印刷した参加券を会場受付にご提示ください。	

建築CPD実績登録申請

- 申請方法は参加費のお支払い完了後に自動送信されるお申込み受付完了通知メールをご覧ください。
件名：【日本建築学会】お申込み受付完了通知（Thank you for your application.）
送信元：sympo@aij.or.jp

お申込みの取消し

- お申込み後の取消し、参加費の返金および他の催し物への振替えは承りません。

領収書（PDFデータ）

- 参加費のお支払い完了後に自動送信されるお申込み受付完了通知メールに、領収書のダウンロードURLが記載されています（お申込み時に指定された宛名からの変更は承りません）。